

東 鉾



令和4年1月1日

通巻 228 号

発行

東京鉾螺協同組合

東京都墨田区押上 1-32-12

TEL. 03(3613)4141



狛件 (こまくだん) 【港区 承教寺】

撮影者：日章鉾螺株式会社 小口 正喜 氏

目 次

年頭所感	理事長 馬場美由紀	2
第六十二回通常総会	委員会だより	2
流通経営委員会	規格委員会	3
干支を迎えて	今この時代を生き	4
冬季北京オリンピッククイヤーを迎え	真嶼耕治	4
年男としての抱負	内田晃一	5
還暦を迎えて	大野裕幸	6
組合の会議	支部だより	6
コロナ禍での支部運営	昌栄支部	7
今年度の支部活動について	城南支部	7
来期の活動方針	墨田支部	8
支部の活動実績ならびに来期に	台京支部	8
向けての活動方針	千神螺支部	8
支部だより	中央支部	9
活動計画	墨水支部	9
2022年に向けて	港 支部	9
港支部の活動について	組合員だより	10
組合員だより	組合に対する要望について	10
情報室	広報委員 内田佳菜子	11

年頭所感

令和 4 年壬寅年、今年も、明るく、

楽しく、元気に！



理事長 馬場 美由紀



新年 明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに年明けをお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発出期間の長期化に悩まされ、ワクチン接種に期待を託しながら自粛生活を続けていく中、賛否両論ありましたが、東京オリンピック、パラリンピックは粛々と開催され、全ての競技を終え閉幕となりました。多くの感謝が入り混じった大会であったと思います。多様性が叫ばれ、特にパラリンピックでは、すべての人と同等に共存していくことの大切さを学びました。昨年の組合活動は、十分な感染対策を取れるものに関して始動し、総会、理事会、委員会活動を行いました。人数制限はありましたが、リモートでの参加も形作ることが出来ました。令和 2 年 2 月総会以降活動を中止していた一昨年から比べると、コロナ禍の中で出来ることを模索し、体制を整え、活動を再開出来た一年となりました。残念ながら飲食を伴う懇親の場を持つことは出来ませんでした。残念ながら根付き始めた令和 3 年だったと思います。さて、今年も、全ての事業を新しい感覚で取り組み、育んで参ります。皆様の英知と勇気を頂戴し、相互扶助を基盤に新生東京鉄協同組合として 70 年の歴史をつないで参ります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

壬寅年、「壬」は新たなものが発生しあらゆるものが育つ、「寅」は組織の中で謹む、助けるという意味があるそうです。新しい相互扶助の始まりに希望を胸に「明るく、楽しく、元気に！」

第六十二回 通常総会案内

組合では、令和三年度の事業報告及び決算報告、令和四年度の事業計画案、収支予算案のご承認をいただくため、別記の通り第六十二回の通常総会を開催致します。

総会会場は新型コロナウイルス感染症再拡大防止の観点から、昨年同様「東鉄会館」とし、出席者につきましても総務委員会委員（正副理事長、各支部長、委員長）及び監事のみといたします。

会員の皆様は、一月中旬に組合より発送予定の総会案内に同封された「委任状」を必ずご返送ください。

開催日 令和四年二月十七日（木）

場所 東鉄会館

議案

一号議案 令和三年度 事業報告承認の件

二号議案 令和三年度 決算報告承認の件

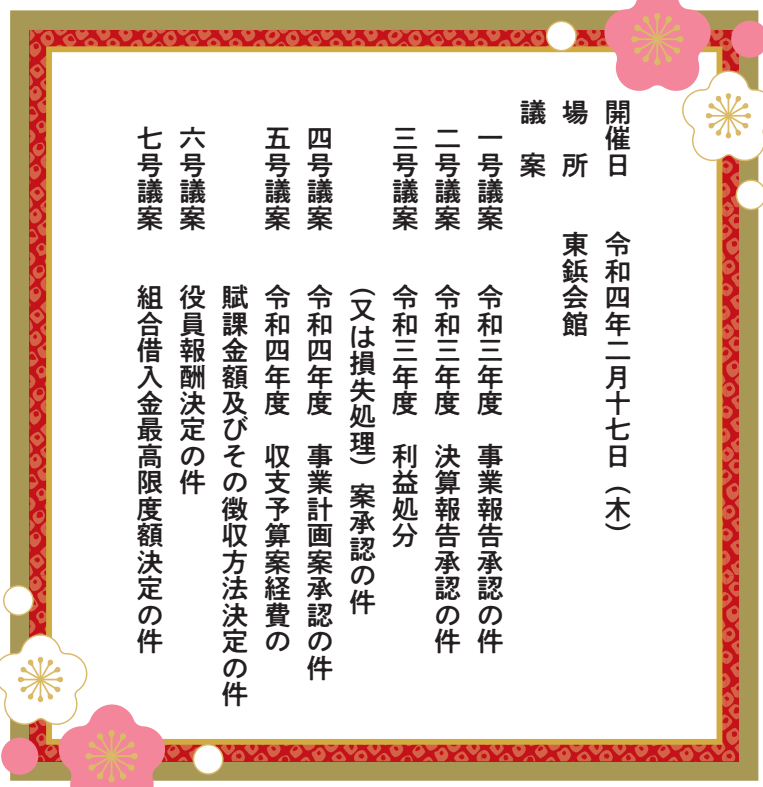
三号議案 令和三年度 利益処分
(又は損失処理) 案承認の件

四号議案 令和四年度 事業計画案承認の件

五号議案 令和四年度 収支予算案経費の賦課金額及びその徴収方法決定の件

六号議案 役員報酬決定の件

七号議案 組合借入金最高限度額決定の件





流通経営委員会

流通経営セミナー開催報告

◇ 第1回

開催日 11月18日(木)

講師 塚越正司氏 (塚越税務会計事務所 所長・税理士)

演題 「押さえておきたい事業承継税制等のポイント」

会場 東鉾会館3階会議室

今回は、新型コロナウイルス禍での開催を踏まえ、定員30名に限定、加えて当組合では初めての試みとなるオンライン受講とのハイブリット開催としました。講演では、「特例事業承継税制」の概要について、その適用対象会社、適用期限、株式移転のイメージ図の説明などケースごとに詳しくお話しいただきました。



塚越 正司 氏



流通経営セミナーの様子

規格委員会

二〇二二年版「ねじ総合カタログ」

組合員の座右の書としてご好評を頂いております「ねじ総合カタログ」二〇二二年版につきましては、新型コロナウイルス禍により、昨年から編集会議が予定通り開催できなかつたこと。加えて、これまでの印刷業者が昨年4月に廃業し、新規業者の選定に時間を要したことなどにより発行までのスケジュールが、従来に比べ約4か月程度遅れております。

つきましては、本年2月開催予定の理事会にて頒布価格等を承認いただき、皆様へのご案内を令和4年3月頃、同発送を5月頃に予定しております。



干支を迎えて

今の時代を生きて

昌栄支部 大森産業株式会社

大森 邦夫

(昭和二十五年十一月生)



私も今年の誕生日で七十二歳、昭和二十五年に生まれ、昭和、平成、令和と3つの時代を生きてきました。昭和は戦争が終わり日本が伸びゆく時代、平成は東日本大震災に代表される災害、令和はコロナの世界をおそった感染問題そして環境問題の取り組みと今、世界は数々の問題に取り組んでいます。

私とはというと仕事では今までは問題にならなかった事が客先から不良と言われ解決出来ない問題が増えています。

このような中で仕事で自分を見失わない様、今やっている事がありません。一つはボケ防止で六十歳から始めた楽器(サックス)です。もう十年になります。始めた時は家族から一年もたないだろうと言われてました。今では社会人のビックバンドのメンバーになり週一回の練習を行っています。二つは七十歳から始めた仕事が終わってからの散歩です。一日三十分から一時間ぐらい毎日歩いています。仕事が終わりのぐらいい出来るか分かりませんが、体に気をつけてやってみようと思います。



冬季北京オリンピッククイヤーを迎え

墨田支部 マハナネジ株式会社

真 嶋 耕 治

(昭和四十九年三月生)



新年、あけましておめでとうございます。昭和49年3月4日生まれの寅年で、本年度の誕生日で48歳になります。あと一歩で五十路ですが、一番下の息子がまだ3歳ですので、あと20年は頑張らねばと思っています。

今年北京での冬季オリンピックが2月に開催予定です。同一都市での夏冬開催は初ということ、現地では盛り上がりつつあることかと思えます。昨年の東京オリンピックでの日本選手団のメダルラッシュをテレビで観戦していて個人的にはうれしかったのですが、緊急事態宣言下のため無観客での開催となり、チケットが予約出来ていたのに応援に行けなかったのが非常に残念でなりません。今日現在(令和3年11月末)東京でのコロナ感染者数が激減し数十人程度で毎日推移しており、このまま終息に向かってくれる事を願いますが、治療薬が出回るまではwithコロナの生活が続くことになるかと思うと、喜び半分です。

一昨年からコロナの影響で、会合の機会も激減しており皆様にお会いすることがほぼ無くなり情報交換が出来ない状況が続いておりますが、弊社はおかげさまで売り上げ自体に影響は出ておらず、今年も昨年同様で推移する見込みではございますが、材料価格の高騰で思ったほど利益が出せない状況にあります。2008年の夏季北京五輪の年に中国の鉄製品の需要が激減しスクラップの価格が急激に下がった事を思い出します。中国のオリンピック向けのインフラ整備が終わる年始に多少下がる様な気が致しますが、国内での需要も多いと思いますので、2008年とは状況が違う気が致します。



来年の2023年で弊社は創業50周年を迎えるにあたり、本年度は飛躍の年になるよう、日々精進したいと思っております。

年男としての抱負

港支部 株式会社ウチダ

内田 晃 一

(昭和四十九年九月生)



新年あけましておめでとうございませう。

皆さま如何お過ごしでしょうか？ ここ数年はコロナの影響で、皆さまとは全然お会い出来てませんが、お元気にされてますか？

我が家は7歳の息子と、妻が喘息もちなので、いまだ人手の多い場所にはあまり外出せず、

ひっそりと生活致しております。早くまた以前のように気軽に外出が出来る世の中になって欲しいものです。

さて……そんな訳で今年の干支(寅年)ですが、寄稿のご依頼を頂き改めて『寅年ってなんだ？』と思い調べたところ、自分は甲寅(きのえとら)だという事が分かりました。なのでこの甲寅の特徴と、それが自分に該当してるのかどうか……あーだこーだ言いながら【年男としての抱負】を述べさせて頂こうと思えます。

【甲寅の性格・特徴】

◆この生まれの人は「猛虎」といいます。◆

おいー(汗)!! いきなり激しい単語が来ちゃったよお(汗)

だけどもあ……49年生まれが全員「猛虎」だったら今頃、同級生との人間関係がとんでもない事になってるだろーから、あくまで「統計学的にいうと」って事でスルーしとこ(笑)。次っ!!

◆長所……しつかり者、勢いがある、魅力的、明るい、理解力◆

はあ……自分で書いてて恥ずかしくなってきた(汗)

まあ……本来、長所なんてモンは周りの方々から頂く人物評であつて、自分で自覚してる長所なんてモンは「周りから自分は、そういう人物として見られたい」という願望にちかいモノだろーから、長所に關してのコメントはスルーしよ(汗) 次っ!!

◆短所……負けず嫌い、勝負、八方美人◆

おーおー!! 統計学にしては言ってくれるじゃんか!!

当たつてるけどさ(泣)……思い当たる節が多過ぎて、耳が痛いわ!! はあ……短所はねえ……ちゃんと理解して改善させれば、きっと長所にもなると思うし、つまらないトラブルを回避する為の術にもなるだろーから、ちゃんと理解して改善しよ(汗) 次っ!!

◆性格……リーダータイプ、強引、負けず嫌い、猪突猛進◆

まただあー!! また出たよ「負けず嫌い」……(泣)

もう分かった!! わー(汗)!! ちゃんとプライベートでは、相手の意見もちゃんと聞いて尊重しませう(涙)

だけどさ……オフィシャルでは何が来ようが絶対負けねえから!! 家族背負つてるし、社員達の生活かかつてるし、その社員達の家族の生活もかかつてるし、さらに視野を広げれば下請け企業さん達の生活もかかつてるし……絶対に負けない!!

コロナだろーが、材料の価格高騰だろーが、まとめてかかつてこい!! 甲寅の自分は抱負として思っております。

何事にも負けない為にはまず!! ☆健康な心身である事☆ 今年も一年!! 元気にいきましよう(汗)

そしてまた皆さんと以前のように、皆で楽しく食事が出来る日が来ることを楽しみにしています。

還暦を迎えて

山之手支部 丸山螺旋鉄株式会社

大野 裕 幸

(昭和三十七年六月生)



今年 6 月の誕生日でいよいよ 60 才、還暦を迎えることになりました。この「東浜」新年号に寄稿されている多くの方達のように還暦を迎える実感は全くなく、自覚も覚悟もあやふやなまま年を重ねているうちに、向こうから還暦がやってきてしまった感じでした。実感はなくてもさすがに白髪がかなり目立つようになり、お腹周りも少しずつ拡大していることで現実には確実に 60のおっさんと化しているようです。やはり気力、体力の低下に抗うことはできないですね。

還暦になったときに今の仕事に就いていることは若い頃には想像もつきませんでした。様々なご縁があつて 2007 年に転職し、2013 年に社長として経営を引き継ぎ、何とかここまでやってこられました。リーマンショックやコロナ禍で多少の落ち込みはありましたが、ねじ業界が産業の基盤を支える役割を果たしているからこそ、永続的な商売が続けられているのだと思います。ねじを商いとすることにした創業者の祖父の選択と、中途転職の私でも続ける事ができるように経営基盤を築いてくれた伯父(会長)の尽力に、還暦という節目に改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

弊社が年末にお歳暮代わりとして配っているカレンダーには「ネジひとすじに〇〇年」というフレーズが印刷されていて、毎年一つずつ数字が増えていきます。今年 2022 年は 88 年になります。この年数は祖父が昭和の始めに創業した個人商店からの通算で、会社組織になったのは昭和 31 年(1956 年)なのでまだ 60 年なかばですが、戦前から昭和、平成、令和とねじの商売を長く続けていることになりました。

今回の干支の年回りの原稿依頼を受けて気が付いたのですが、今年 2022 年に私が還暦を迎えたときにカレンダーには 88 年の数字があ

組合の会議

ります。ということ、次の 6 回目の年男で 72 才になる 2034 年には「ネジひとすじに 100 年」になることがわかりました。あと 12 年、72 才まで現役を続けて創業 100 周年を迎えることができるように、まだまだ頑張らなければなりません。でも本音はもう少し前に引退して、今が忙しいぶんゆつくりのんびりしたいのですが、さて、どうなりますことやら。

最後になりましたが、伯父の丸山正昭は大正 15 年(1926 年)生まれの寅年で、今年 2 月に 96 才、なんと 8 回目の干支を迎えます。この原稿を書いている 2021 年 11 月現在、老人ホームで悠々自適の毎日でご機嫌に暮らしております。丸山の妹(私の母)も今年 90 才と、丸山の家はどうも長生きの家系みたいです。還暦 60 才はまだまだひよっこ、これからも健康に留意してねじ業界の発展に寄与できるように励みたいと思います。

- ◇ 九月
 - 二日 規格委員会 午後六時三十分(東浜会館)
 - 十三日 組織改革小委員会 午後六時(東浜会館)
 - 十七日 総務委員会 午後六時(東浜会館)
 - 二十八日 第四回理事会 午後六時(東浜会館)
- ◇ 十月
 - 五日 規格委員会 午後六時三十分(東浜会館)
 - 二一日 広報委員会 午後六時(東浜会館)
 - 二六日 総務委員会 午後六時(東浜会館)
- ◇ 十一月
 - 九日 規格委員会 午後六時三十分(東浜会館)
 - 十八日 第五回理事会 午後五時三十分(東浜会館)
- ◇ 十二月
 - 二日 福利厚生委員会 午後六時(東浜会館)
 - 七日 規格委員会 午後六時三十分(東浜会館)
 - 九日 流通経営委員会 午後六時(平城苑)

支部だより



コロナ禍での支部運営(支部長報告)

— 昌栄支部 —

本年で支部長・二年目となるわけですが、この原稿を書いている時点で、未だに実感が沸いておりません。

……と申しますのも、昨年は時期を見ながら数回、小さな役員会を開催し、支部運営に関して検討をするも、緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が交互に発出され、集会の自粛が促され、活動の基盤に関わることが、すべて感染拡大を加速させてしまうかのような状況で、活動再開に踏み切る決断が出来ませんでした。

兆しが見えたのは、やはり第五波を乗り越え、またワクチン接種が加速度的に進んだ秋口だったと思います。全役員満場一致で、十一月の支部例会の開催が決まった際には、安堵感を覚えると共に、クラスター発生に繋がらないようにするという緊張感が襲ってきました。この場でその支部会の話を書きたくても、まだこの原稿を書いている今は、その支部例会開催前なので、無事に開催出来たであろうと、期待を込めて書き留めておきます。

さて、今期の活動ということですが、一月より以前の様に毎月の定例会の開催は難しいと考えております。とはいえ、昨年よりは活動に対する制限も少なくなるとは想定されるので、少しずつペースを取り戻す一年になればと期待しております。自宅やリモートで出来る事も非常に増えましたが、アナログ的に人が集うことによる良さというものも、沢山あると思います。そこを再度、支部員の皆様と価値観を共有して、来年以降に繋げられる運営をさせて頂ければというのが一番の願いです。

春には桜も咲き、夏には各地で祭が開催され、秋には収穫に感謝し、また冬を迎える。このコロナ禍以前の様に、季節の移り変わりを喜び、

共感し、皆様方と一層の親睦を深められる一年になります様、新年を迎えるにあたりまして、心より祈念申し上げます。

支部長 (有) 今西工業所 今西 崇之

今年度の支部活動について

— 城南支部 —

あけましておめでとうございます。

この二年間は我々人類にとって大変な試練の日々でした。一個人の力だけではどうしようもない新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、経済活動や日常生活にも思いもよらなかった制約が求められました。まだ終息したわけではありませんが、アフターコロナの生活様式を考えさせられた期間でもありました。

この二年間、支部活動としての行事はほとんどできませんでした。それを踏まえて、今年度の活動についての考えを述べたいと思います。まず、活動計画を立てて可能な限り実施していきたいと思っております。特に支部旅行は実施したい。支部長に就く前年に旅行幹事として計画はしてみたものの2回の中止を経て気分も盛り上がりがない状況が続いていました。まだ、厳しい状況ではあるけれども楽しみにできる目標みたいなものがあつた方が良く思うのです。

次に、組合活動への参加率を向上させたいと思っております。きちんとした数字は出していませんが、均すと50%くらいの参加率でしょうか。しかも参加メンバーが固定しているように感じます。皆さまにも諸事情がおりることと存じますし、仕方のない側面はありますが、役員会や例会で話し合われたことをメール等でお伝えし、参加をお願いしていきます。そして、ぜひ参加したいと思えるような行事を計画したいと考えております。

組合の基本理念である相互扶助の精神に基づき自らが出来ることを行う。一企業では出来ないことも、皆がそれぞれの個性を発揮して出来ることを分担すれば全体として素晴らしい活動につながるのではないのでしょうか。私は支部長としてコミュニケーションを活発にしたい

と思います。理事会や委員会で話し合われたことを支部員に伝える、また支部員からの意見を本部へ投げかける。当たり前のことですが、ぜひとも皆さまご自身の考えを投げかけていただき、組合活動への参加をお願いいたします。

この新しい年がより良い年になりますように心より祈念いたしました、年頭のご挨拶とさせていただきます。今年も宜しくお願いいたします。

支部長 (株) リネックス 谷 徹

墨田支部来期の活動方針

— 墨田支部 —

皆様、こんにちは、新型コロナウイルスの影響でマスク不足から始まり、ワクチン接種の遅れにより、近年は大変な状況でした。現在でも外出はもちろん会社内においてもマスク着用の継続が続いております。

墨田支部も2020年2月新年会の開催以降、組合支部活動を実施出来ない状態が続いていました。その間は委員と皆さんの協力を得ながらLINEでの連絡からZOOM会議等で活動方針を決めてまいりました。

日本のコロナウイルス感染者数は現時点では減少傾向になっていますが、ヨーロッパ諸国や東南アジアでは、逆に拡大していますのでまだ樂觀できない状態です。

2021年11月には東京鉄螺協同組合本部を、お借りして皆さんの元気な顔を拝見しながらの支部総会は、楽しく開催する事が出来ました。

来年度の墨田支部活動予定ですが、新年会は中止と致しましたが、それ以外の支部例会3回・委員会2回・役員会1回・ボウリング大会・旅行会・支部総会は、その時の状況に応じて実施を判断する事で決定致しました。

2022年2月よりGOTOトラベル再開予定と明るい話題もあります。

墨田支部も通常の活動が出来る様に、願い、更に皆様の協力を得ながら活動を進めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

支部長 (株) 松倉製作所 松倉 喜一

支部の活動実績ならびに 来期に向けての活動方針

— 台京支部 —

表題についての原稿依頼がありました。今期(令和3年)の台京支部の活動実績は、コロナウイルスの感染拡大により十月までは休眠状態でした。十一月になり感染者は減りつつありましたが、活動自体は感染予防を行いながら、集会の人数制限等の自粛を求められている状態で活動全開という訳にはいきませんでした。しかし今後の支部活動の方針・役員交代の相談・令和2年の会計報告の確認等が必要との事で、数名の幹事が十一月中旬に集まり幹事会を行いました。

令和四年の支部の活動として一月下旬に新年会を開催する方向でまとまりました。それ以降の活動はコロナウイルスの感染状況を見ながらという事になりました。

世の中のコロナ禍が早く終息する事を祈るばかりです。

支部長 (株) 日鉄 篠田 茂

支部だより

— 千神螺支部 —

2021年もコロナコロナであつという間に10月になってしまいました。千神螺支部も御多分にもれず昨年引き続き支部会を開催することが出来ませんでした。

10月25日から緊急事態宣言が解除され支部役員とも相談し色々意見はありましたが今後の支部役員のことなどで相談することが多々あり11月11日に今年初めての支部会を開催することに決定いたしました。

コロナも今冬に第6波が来ると予想されておりますが最大限の注意を払って開催します。

製品の値上がり等で我々中小企業は非常に厳しい対応が迫られています。

こういう時こそ組合員が意見交換しながら団結して価格は正を顧客企業にお願いをしていく時だと思っております。

支部長 (株) 大里 大里 秀明

令和4年 中央支部活動計画

— 中央支部 —

新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少したとはいえ、まだ第六波も懸念されます。

さて、中央支部の支部会ですが、令和3年は開催がありませんでした。令和4年の計画としては、支部員が少ないこともあり定期開催ではなく課題があるときに連絡しあつて支部会を開催していきたいと思えます。

支部長 日章鋳螺 (株) 小口 正喜

2022年に向けて

— 墨水支部 —

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては素晴らしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

一昨年来のコロナショックにより、昨年は組合活動に大きな制約が課せられた一年となりました。支部活動についても同様で、墨水支部は通常毎月例会を行ってりましたが、昨年は数えるほどしか行えず、参加者も半減してしまいました。ただ、ワクチン接種が進み、年の後半には例会を開きやすくなったため、接種証明持参で十月から開催しております。今年は三回目のワクチン接種も見込まれ、社会全般がコロナ前に戻りつつある気がします。もっともウイルスの変異とか再拡大の発生の懸念もつきまとい、コロナと手を携えて前へ進む、といったところでしょうか。

当支部は一昨年に墨水会として産声をあげてから七十年を迎えまし

た。記念行事として海外旅行を企画してりましたが果たせず、昨年もあることながら旅行会は中止といたしました。今年こそ開催し、皆さんで大いに盛り上がりたいと思います。昨年後半の例会開催時に、参加者のお一人が、やはり皆で盛り上がるのはいい、と言っていたいただきました。支部長としてそれを聞いて大変うれしく思いましたし、パソコン越しではなく親睦を深めるため、やはりお互いのぬくもり(変な意味ではなく)が必要なのだと確信しました。

今年も組合はもとより、それぞれの会社、あるいは皆さん個人的にもいろいろ難しい問題がふりかかるとおもいます。そんな時、それを乗り越えるヤクルトスワローズの名将 高津臣吾監督の名言を思い出していただければと思います。

「絶対 大丈夫」

ちなみにこれは昨シーズン終盤の試合前のミーティングで、高津監督が語った言葉です。野球チームとねじと全く別の世界ですが、トップの言葉として深く感銘を覚えました。You Tubeでご覧いただけますので、興味のある方は是非ご覧ください。

支部長 恩田鋳螺 (株) 恩田 信一

港支部の活動について

— 港支部 —

新年明けましておめでとうございます。

港支部の現状と今期の活動予定について、ご報告申し上げます。

港支部の令和3年は執行部会をリモートにより2回開催し、会の運営に関して話し合いました。会としての活動はこれのみで、このご時世では致し方ないと思います。令和3年年末に行う総会は去年末と同様に書面議決として、総会後に開催する忘年会は中止し、新年会も開催を見合わせます。

コロナウイルス感染状況は下火とはいえ、会の運営はまだ慎重にな

らざるを得ませんので、コロナウイルスワクチンの 3 回目接種が完了する時期である令和 4 年 4 月頃からの事業再開を考えております。会員の意見交換の場として例会 2 回、懇親ゴルフ会 2 回、会員、従業員、その家族の交流の場としてポウリング大会を 1 回予定しています。コロナの状況により予定の変更は考えられますが、なんとか開催できないものかと思えます。

また、港支部ではこの 20 年で 4 回の懇親海外旅行を企画開催しました。4 旅行とも、それぞれに印象深い旅行で、国内旅行では得がたい体験を致しました。この海外旅行も 5 年前のシンガポール旅行が最後です。コロナ禍がなければ旅行を開催したいところでありますが、海外の感染状況を見ますと安心して旅行に行けるのはまだまだ相当先のようにです。世界的にコロナウイルスの感染状況が沈静化し、我々の活動が正常に戻るのを切に望むところでございます。

支部長 片山 理市
片山 鋳螺工業 (株) 片山 理市

組合員だより



◇組合登録代表者変更

墨田支部	(株)のぼりボルト	新代表者	古市尋教氏
城南支部	(株)マツシマ	新代表者	松島 薫氏
港支部	武蔵野鋳螺(株)	新代表者	小松秀旗氏
台京支部	(株)東京鋳兼	新代表者	筑比地 邦明氏

◇住所変更 (令和 3 年 9 月より)

港支部	(株)ミクスト (電話、FAX 変更なし)
新住所	埼玉県熊谷市間屋町 2 丁目 4 番 18 号 ソシオ熊谷情報センタービル 6 階

組合に対する要望について

組合員の皆様よりお寄せいただきました組合運営に対する要望内容及び執行部からの回答は次のとおりでした。

(組合への到着順に記載。十一月十八日理事会時に報告)

【要望】

台京支部の方

原材料の値上がりによる製品価格の引上げが要求されています。組合として「値上げ容認のお願い」文書を作成してほしい。

【回答】

お申し出の件については、迅速に対応したほうが良いとの判断のもと、11月18日開催の理事会前ではありましたが、急遽、総務委員会で文案を検討のうえ作成し、11月初旬に組合員企業の皆様にお送りしましたのでご活用ください。

【要望】

無記名の方 (長文のため要約しました)

百年に一度といわれる感染症で多くの感染者、死亡者が出ているこのコロナ禍において、各自自治体でのワクチン接種が進められていたが、接種の加速化のため各団体や事業者 (企業) もワクチン接種を推進するようにとの国の方針により、多くの企業や各団体、工業団地などが家族等を含めワクチン接種を実施していた。

このような緊急事態の時に当組合 (理事長) は、組合員の社員、その家族を守る考えがあったのか? 事務局にも各団体や事業者 (企業) が行っているワクチン接種の推進方法等の調査をさせたのか? 東京鋳螺協同組合では、如何様に考え検討されてきたのか、お聞かせ願いたい。理事長が率先して進めるべきではなかったのではなからうかと思いました。

【回答】

職域接種が報道され始めた頃、正副で組合での接種が可能かどうか、検討する必要を感じ、まず、大足事務局長には東京都中小企業団体中央会に他団体の職域接種の動向を聞いて頂きましたところ、組合関係での集団接種事例は有りませんとのことでした。また、6月に、石川副理事長が、東京商工会議所における団体接種について調査をしており、この時点では医療、飲食団体より始め、その先の詳細は検討中で対象となる会員には追ってのご案内というものでした。このような状況と、接種会場の確保、医療従事者及び運営スタッフの確保、諸費用の負担、ワクチン保管の設備、モデルナワクチン接種希望者のある一定数の確保等を鑑み、当組合での職域接種は、難しいと判断致しました。丁度、自衛隊による「大規模接種センター」が設置され接種環境が大きく改善されましたので、組合員の皆様には、ご希望の方法で接種をして頂くのが最良ではないかと考えました。ワクチン接種の検討、判断については以上の通りです。

【要望】

匿名希望の方

コロナウイルス等の流行を鑑み、毎年9月の防災の月に、組合各社にマスク、消毒剤（シート、スプレー、液体等）他を配布することを提案します。

【回答】

要望について総務委員会で検討致しましたが、回答としては次の通りとなりましたので、ご了承ください。

- 昨年春ごろはマスク等の入手困難な状況が続きましたが、現在はドラッグストアなどでいつでも購入できる。
- 各組合員企業は、1社当たりの従業員数も違い、そのニーズも様々なので、組合が費用をかけて品物の種類、数量を決定して、配布することは難しい。

情報室

安全を作るも守るも自分自身

広報委員（株）トウヨーネジ 内田 佳菜子

2021年10月1日より「埼玉県エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例」が施行された。利用者の義務として「立ち止まった状態でエスカレーターを利用しなければならない」。また、管理者の義務として「利用者に対し、立ち止まった状態でエスカレーターを利用すべきことを周知しなければならない」と定められ、いずれも罰則規定は設けられていない。

早速、その視点で街中を観察してみる。

確かにエスカレーター付近には注意を促すステッカーが貼られ、注意アナウンスが流れているが、人の動きは従来と大して変化していないように感じる。特に駅構内ではエスカレーターの右側は暗黙のルールで空けられ、むしろそれが正しいルールだと言わんばかりに人の動きもそれに合わせて整うように流れていく。この流れを罰則無しで変えるのはなかなか難儀なのは、と考えてしまう。さらに埼玉県のラジオ局は、この条例を浸透させる目的で「エスカネーチャンズ」というユニットを作り、ルールを守って乗ろうという内容の曲を日々流している。

そこで気になるのが、エスカレーターの年間事故発生件数である。一般社団法人日本エレベーター協会が発表している「エスカレーターにおける利用者災害の調査報告（第9回）」を参考にしてみる。

細かい数値については割愛するが、2018年から2019年の1年間で約1,500件の事故が発生していることが分かった。

また、エスカレーターの設置台数が一番多い建物はショッピングセンターで約2万3千機。次いで百貨店、交通機関という順番だ。ちなみに百貨店、交通機関の設置台数はいずれもショッピングセンターの半分程である。では、建物別の事故発生件数を比較してみると、事故

発生件数が一番多いのは交通機関で、不思議なことに設置台数はシヨッピングセンターの方が倍くらい多いが、事故発生件数は交通機関の方がシヨッピングセンターの倍くらい多い結果になっている。さらに事故内容の分類は主に「転倒」「挟まれ」「転落」に分けられ、その中でも「転倒」が圧倒的多数である。転倒の原因は、主に手すりを持たなかったり、階段上を歩行してつまずいたり、駆け上がったたりすることのようだ。私自身、過去にこれらでヒヤリとした経験もある。

一見「動く階段」のようで使い勝手も安易に考えてしまうが、このデータを見ると改めて安全に利用しようという意識になる。機械の品質はもちろんだが、利用する側の意識も大切である。この条例は、未来の事故を防ぐための条例だと認識している。罰則がつけば守られていくかもしれないが、大抵は人の命が亡くなるなど深刻な事故が発生して初めて厳しくなる。そうなってからでは遅いのだ。むしろ罰則が無い条例を守ろうという気持ちこそ条例の本質を理解しているのではないだろうか。この条例以降、私はエスカレーターには必ず止まって乗り、急いでいるときは階段を利用していい。地味だけど誰かが守り続けていかないと浸透していかないと思うからだ。これは安全もそうだが、製造メーカーのためでもある。メーカーが推奨する乗り方を正しく守れば、負荷や故障が少なくなるかもしれない。

今回のエスカレーターにもねじ等の締結部品が使用されているものづくりに携わる身としては、今後条例の浸透具合が気になるところである。安全とは、機械や人に対する思いやりであり、安全を作るも守るもまずは自分自身なのである。



謹
賀
新
年

令和四年 元旦

広報委員会一同

